



# 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月6日

上場会社名 クリナップ株式会社  
 コード番号 7955 URL <http://cleanup.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井上 強一  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部担当 (氏名) 田中 仁  
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-3894-4771

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	26,008	40.2	898	—	849	—	507	—
24年3月期第1四半期	18,545	△22.4	△950	—	△944	—	△1,420	—

(注)包括利益 25年3月期第1四半期 447百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 △1,421百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	10.90	—
24年3月期第1四半期	△30.49	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	84,467	54,012	63.9	1,159.28
24年3月期	84,810	53,797	63.4	1,154.67

(参考)自己資本 25年3月期第1四半期 54,012百万円 24年3月期 53,797百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	55,000	18.3	1,250	140.1	1,110	156.2	500	—	10.73
通期	112,200	8.5	2,650	11.8	2,350	12.8	1,050	△51.3	22.54

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

第2四半期(累計)及び通期の業績予想につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	46,942,374 株	24年3月期	46,942,374 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	350,675 株	24年3月期	350,650 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	46,591,709 株	24年3月期1Q	46,591,825 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10
(6) セグメント情報等 .....	10
4. 補足情報 .....	11
生産、受注及び販売の状況 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、国内需要に緩やかな回復がみられるものの、欧州債務問題や長引く円高、雇用不安等、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

住宅設備機器業界におきましては、フラット35Sや住宅エコポイント等の政策効果及び震災復興需要等により、新設住宅着工戸数は平成24年2月より4ヶ月連続で前年同月を上回る伸びをみせ、リフォーム市場も含めて持ち直しの動きがみられました。

このような中で当社グループは、『ステンレスエコキャビネット』を標準装備したシステムキッチン「クリンレディ」や、平成24年3月に清掃性とデザイン性を高めてフルモデルチェンジしたシステムバスルーム「アクリアバス」等、付加価値の高い商品を市場に提供してまいりました。

販売面では、全国102ヶ所のショールームを活用した新商品フェアを実施し、当社の会員登録制組織「水まわり工房」加盟店をはじめとした流通パートナーとの連携も深めながら、需要の拡大、獲得に努めてまいりました。

生産面では、生産の東西バランス再編を踏まえながら、引き続きVE活動を推進し、原価低減に努めました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高を部門別にみますと、厨房部門では、システムキッチン「S.S.」は数量、金額とも減、「クリンレディ」は数量、金額とも大幅増、「ラクセラ」も数量、金額とも大幅増となりました。この結果、厨房部門の売上高は前年同期比42.9%増の193億5千9百万円となりました。

浴槽・洗面部門では、システムバスルーム「アクリアバス」は数量、金額とも大幅増、「hair o (はいろ)」も数量、金額とも増、洗面化粧台においても数量、金額とも大幅増となりました。この結果、浴槽・洗面部門の売上高は前年同期比40.6%増の54億8千2百万円となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、前第1四半期連結累計期間に東日本大震災の影響があったこともあり、前年同期比40.2%増の260億8百万円となりました。利益面では営業利益は8億9千8百万円（前年同期は営業損失9億5千万円）、経常利益は8億4千9百万円（前年同期は経常損失9億4千4百万円）、四半期純利益5億7百万円（前年同期は四半期純損失14億2千万円）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は844億6千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億4千3百万円減少いたしました。流動資産は582億6千4百万円となり、3億9千6百万円減少いたしました。これは受取手形及び売掛金が28億8百万円減少した一方、現金及び預金が3億2千7百万円、電子記録債権が10億円、商品及び製品が9億7百万円増加したこと等によります。固定資産は262億2百万円となり、前連結会計年度末に比べ5千3百万円増加いたしました。これは有形固定資産が1億1千3百万円、無形固定資産が2千万円減少した一方、投資その他の資産が1億8千6百万円増加したことによります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は304億5千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億5千8百万円の減少となりました。流動負債は主に賞与引当金の減少等により2億9千万円減少し、230億2千8百万円となりました。固定負債は主に長期借入金の減少等により2億6千7百万円減少し、74億2千5百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は540億1千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億1千4百万円増加いたしました。これは四半期純利益5億7百万円、配当金の支払い2億3千2百万円等によります。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の63.4%から63.9%になりました。

### (キャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ3億2千7百万円（1.2%）増加して265億7千5百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における営業活動によって得られた資金は15億2千8百万円（前年同期は8億3千5百万円の使用）となりました。これは、税金等調整前四半期純利益が8億5千2百万円と前年同期比22億5千6百万円増益で、減価償却費が6億4千8百万円、売上債権の減少21億4千4百万円、仕入債務の増加1億6千8百万円、未払金の増加2億9百万円等があった一方、たな卸資産の増加9億8千6百万円、賞与引当金の減少8億6千1百万円、法人税等の支払額3億9千8百万円があったこと等によるものです。

当第1四半期連結累計期間において、投資活動の結果使用した資金は4億8千2百万円（前年同期比27.3%増）となりました。

当第1四半期連結累計期間において、財務活動の結果使用した資金は7億2千6百万円（前年同期は30億1千5百万円の獲得）となりました。これは長期借入金の約定返済4億3千3百万円、配当金の支払いが2億3千3百万円あったこと等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、新設住宅着工戸数の継続的な持ち直しが期待されるものの、雇用不安や所得低迷等の影響により個人消費の急激な増加は望めず、景気の先行きに対する不透明感が続くものと思われま

す。このような状況下、当社グループは『ステンレスエコキャビネット』を標準装備したシステムキッチン「クリンレディ」や、平成24年3月に新発売した“あたたか・キレイ・安心”を極めたシステムバスルーム「アクリアバス」等を中心に売上拡大に努めてまいります。

さらに、大切な顧客接点であるショールームでの価値提供強化を図り、その一環として、平成24年7月には「キッチンタウン・クリナップ・大阪」（梅田阪急ビルオフィスタワー26F）をオープンいたしました。また、会員登録制組織「水まわり工房」加盟店及び有力会社とも連携して、効果的な販売活動に注力してまいります。

生産面におきましては、生産の東西バランス再編を踏まえながら原価低減、コスト削減にも継続して努めてまいります。

以上により、直近の経営環境を踏まえ、第2四半期連結累計期間の連結業績予想につきましては、売上高550億円、営業利益12億5千万円、経常利益11億1千万円、四半期純利益5億円の修正させていただきます。

また、通期の連結業績予想につきましても、売上高1,122億円、営業利益26億5千万円、経常利益23億5千万円、当期純利益10億5千万円に修正させていただきます。

なお、平成24年5月8日に公表いたしました連結業績予想との差異は以下の通りです。

平成25年3月期第2四半期連結累計期間業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	53,000	620	480	50	1.07
今回修正予想（B）	55,000	1,250	1,110	500	10.73
増減額（B－A）	2,000	630	630	450	－
増減率（％）	3.8	101.6	131.3	900.0	－
（ご参考）前期第2四半期実績 （平成24年3月期第2四半期）	46,478	520	433	△149	△3.21

平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	111,000	2,400	2,100	900	19.32
今回修正予想（B）	112,200	2,650	2,350	1,050	22.54
増減額（B－A）	1,200	250	250	150	－
増減率（％）	1.1	10.4	11.9	16.7	－
（ご参考）前期実績 （平成24年3月期）	103,377	2,370	2,083	2,155	46.27

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ3百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	23,735	24,062
受取手形及び売掛金	28,141	25,333
電子記録債権	—	1,000
有価証券	2,712	2,512
商品及び製品	938	1,846
仕掛品	109	95
原材料及び貯蔵品	966	966
その他	2,102	2,488
貸倒引当金	△44	△41
流動資産合計	58,661	58,264
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,020	7,940
その他(純額)	10,291	10,258
有形固定資産合計	18,312	18,198
無形固定資産		
1,685	1,685	1,665
投資その他の資産		
投資有価証券	2,658	2,686
その他	3,592	3,749
貸倒引当金	△98	△97
投資その他の資産合計	6,152	6,338
固定資産合計	26,149	26,202
資産合計	84,810	84,467

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	6,454	6,623
短期借入金	3,946	3,730
未払金	10,407	10,483
未払法人税等	411	338
賞与引当金	1,152	290
資産除去債務	7	15
その他	939	1,546
流動負債合計	23,319	23,028
固定負債		
長期借入金	3,168	2,918
退職給付引当金	1,780	1,778
役員退職慰労引当金	424	424
資産除去債務	346	334
その他	1,973	1,969
固定負債合計	7,693	7,425
負債合計	31,013	30,454
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	13,267	13,267
資本剰余金	12,351	12,351
利益剰余金	28,143	28,418
自己株式	△224	△224
株主資本合計	53,537	53,812
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	270	201
為替換算調整勘定	△10	△2
その他の包括利益累計額合計	259	199
純資産合計	53,797	54,012
負債純資産合計	84,810	84,467

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	18,545	26,008
売上原価	12,501	16,882
売上総利益	6,043	9,125
販売費及び一般管理費	6,993	8,227
営業利益又は営業損失(△)	△950	898
営業外収益		
受取利息	4	4
受取配当金	33	36
仕入割引	43	63
その他	38	56
営業外収益合計	119	161
営業外費用		
支払利息	16	19
売上割引	85	169
その他	12	22
営業外費用合計	114	210
経常利益又は経常損失(△)	△944	849
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	—	15
特別利益合計	0	15
特別損失		
固定資産除売却損	8	8
投資有価証券評価損	3	3
減損損失	0	1
災害による損失	447	—
特別損失合計	459	12
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,403	852
法人税等	16	344
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△1,420	507
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,420	507

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△1,420	507
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4	△68
為替換算調整勘定	3	8
その他の包括利益合計	△0	△60
四半期包括利益	△1,421	447
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,421	447
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,403	852
減価償却費	669	648
賞与引当金の増減額(△は減少)	△812	△861
売上債権の増減額(△は増加)	470	2,144
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,219	△986
仕入債務の増減額(△は減少)	2,756	168
未払金の増減額(△は減少)	△745	209
災害損失引当金の増減額(△は減少)	△106	—
災害損失	1,500	—
その他	△223	△267
小計	885	1,907
利息及び配当金の受取額	37	41
利息の支払額	△20	△21
災害損失の支払額	△1,457	—
法人税等の支払額	△280	△398
営業活動によるキャッシュ・フロー	△835	1,528
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△215	△291
有形固定資産の売却による収入	0	2
無形固定資産の取得による支出	△163	△215
投資有価証券の取得による支出	△0	△200
投資有価証券の償還による収入	—	200
その他	0	22
投資活動によるキャッシュ・フロー	△379	△482
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,400	△33
長期借入れによる収入	5,000	—
長期借入金の返済による支出	△328	△433
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△233	△233
その他	△22	△26
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,015	△726
現金及び現金同等物に係る換算差額	3	7
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,804	327
現金及び現金同等物の期首残高	25,798	26,248
現金及び現金同等物の四半期末残高	27,603	26,575

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

前第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日至平成23年6月30日）及び当第1四半期連結累計期間（自平成24年4月1日至平成24年6月30日）

当社及び連結子会社は、住宅及び店舗・事業所用設備機器関連事業とその他事業を行っておりますが、報告セグメントは単一セグメントであり、重要性が乏しいため、記載を省略しております。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

当第1四半期連結累計期間において、東日本大震災の影響が軽微になったことにより、生産、受注及び販売実績が著しく増加したものは、次の通りであります。

(1) 生産実績

当第1四半期連結累計期間の生産実績を事業部門別に示すと次の通りであります。

事業部門の名称	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	前年同四半期比 (%)
厨房部門 (百万円)	11,711	+39.3
浴槽・洗面部門 (百万円)	4,807	+40.2
その他 (百万円)	288	+2.2
合計 (百万円)	16,807	+38.7

- (注) 1. 金額は平均販売価格によっております。  
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 商品仕入実績

当第1四半期連結累計期間の商品仕入実績を事業部門別に示すと次の通りであります。

事業部門の名称	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	前年同四半期比 (%)
厨房部門 (百万円)	6,029	+29.7
浴槽・洗面部門 (百万円)	664	+41.4
その他 (百万円)	108	△9.5
合計 (百万円)	6,802	+29.8

- (注) 1. 金額は仕入価格によっております。  
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 受注状況

当社及び連結子会社の受注生産品の売上高は、僅少でありますので記載を省略しております。

(4) 販売実績

当第1四半期連結累計期間の販売実績を事業部門別に示すと次の通りであります。

事業部門の名称	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	前年同四半期比 (%)
厨房部門 (百万円)	19,359	+42.9
浴槽・洗面部門 (百万円)	5,482	+40.6
その他 (百万円)	1,166	+6.5
合計 (百万円)	26,008	+40.2

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。